

資料編

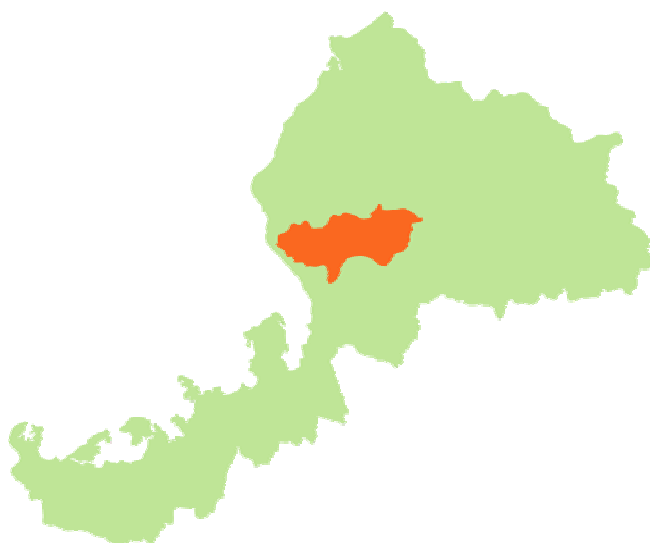
- 1 越前市の基礎データ
- 2 地区住民懇談会の意見
- 3 越前市地域福祉計画の策定経過
- 4 越前市地域福祉計画策定委員会設置要綱
- 5 越前市地域福祉計画策定委員会名簿
- 6 越前市地域福祉計画策定委員会
ワーキンググループ員名簿



資料編

1 越前市の基礎データ

(1) 越前市のプロフィール



概要

本市は、福井県のほぼ中央に位置し、平成 17 年 10 月に旧武生市と旧今立町が合併して誕生しました。本市の歴史は、継体大王伝承に見られるように大変古く、越の国と呼ばれた頃から拓けた地域で、旧武生市には「大化の改新」の頃に国府が置かれ、政治・経済・文化の中心地として栄えました。「源氏物語」の作者・紫式部が、越前国司として赴任した父・藤原為時とともに 1 年余り暮らした地でもあります。平成 20 年は、「源氏物語」が記録の上で確認されてからちょうど千年にあたり、本市でもこれを記念した「源氏物語千年紀事業」を開催しました。

また、モノづくりが盛んで、越前和紙や越前打刃物の伝統産業から電子部品などのハイテク産業まで幅広い産業が集積し、福井県内第一の工業製造品等出荷額(平成 18 年県工業統計調査：4,805 億円)を誇る産業都市として発展を続けています。

面積

230.75K m² (福井県域の 5.5%)

人口と世帯 (H17 国勢調査)

87,742 人 (男 42,706 人、女 45,036 人) / 世帯数：27,909 世帯

就業人口 (H17 国勢調査)

第 1 次産業：1,395 人 (3.0%) / 第 2 次産業：23,533 人 (49.8%) /
第 3 次産業：22,275 人 (47.2%) カッコ内は構成比

その他

(ア) イベント

蓬萊祀、はながたみまつり、式部とふじまつり、あじまの万葉まつり、神と紙のまつり、越前市サマーフェスティバル、武生国際音楽祭、たけふ菊人形、源氏物語アカデミー

(イ) 観光地

蔵の辻、武生公会堂記念館、総社大神宮、紫式部公園、越前の里・味真野苑、万葉菊花園、タケフナイフビレッジ、毫攝寺、和紙の里、紙祖神岡太神社・大滝神社、花筐公園、ハツ杉千年の森、湯楽里、白崎公園、金華山グリーンランド、太陽広場

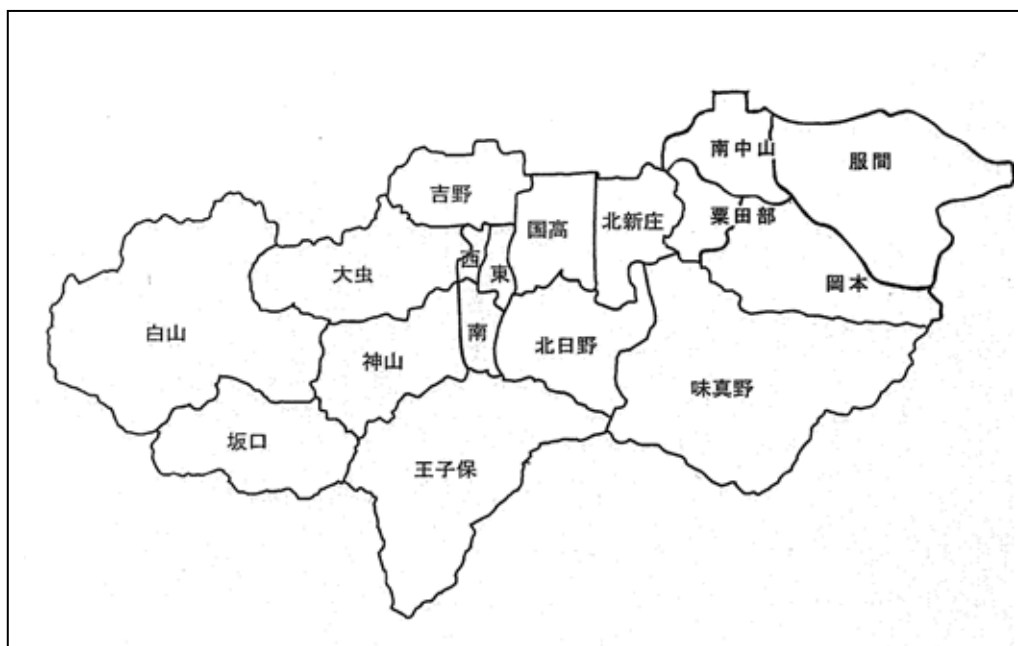
(ウ) 郷土芸能

越前万歳

(エ) 特産品

越前和紙、越前打刃物、越前指物、スポーツウェア、越前そば

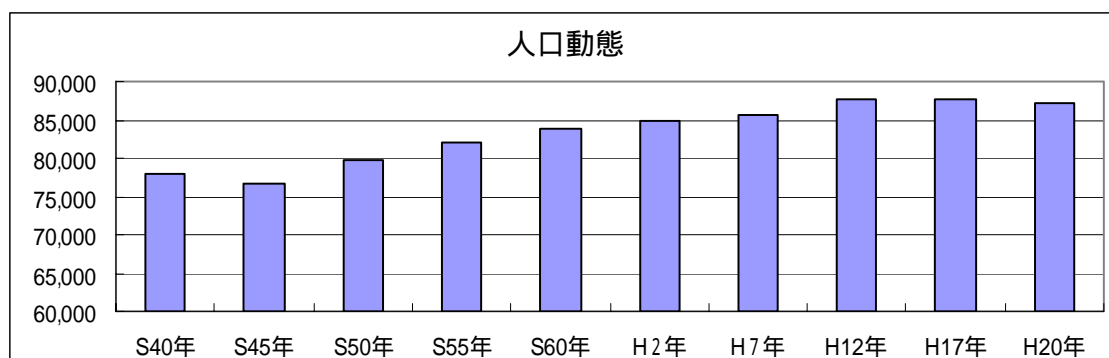
(オ) 市内地区割り図



(2) 人口と世帯の動向

総人口

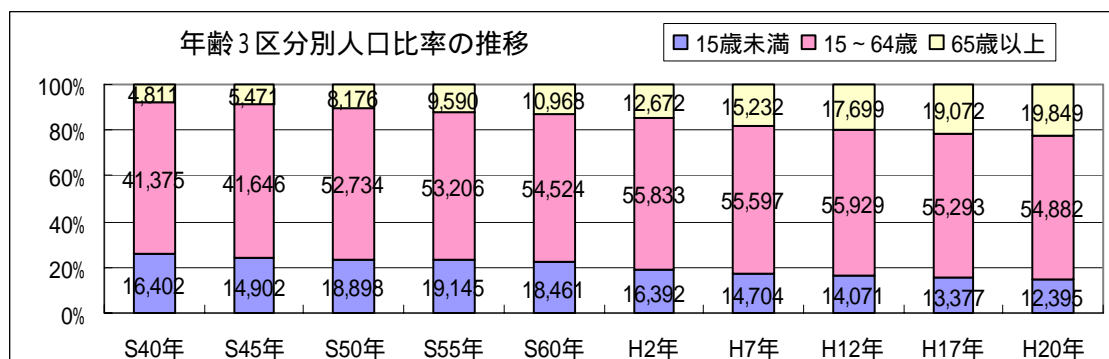
本市の総人口の推移を国勢調査及び住民基本台帳で見ると、昭和40年77,829人であった総人口は平成18年87,785人に達するまで増加を続けましたが、平成19年からは人口減少を続け、平成20年には87,126人となっています。また、市総合計画によると、平成27年(2015年)には人口84,500人(目標88,000人)と推計しています。(資料：国勢調査・住民基本台帳)



年齢3区分別人口

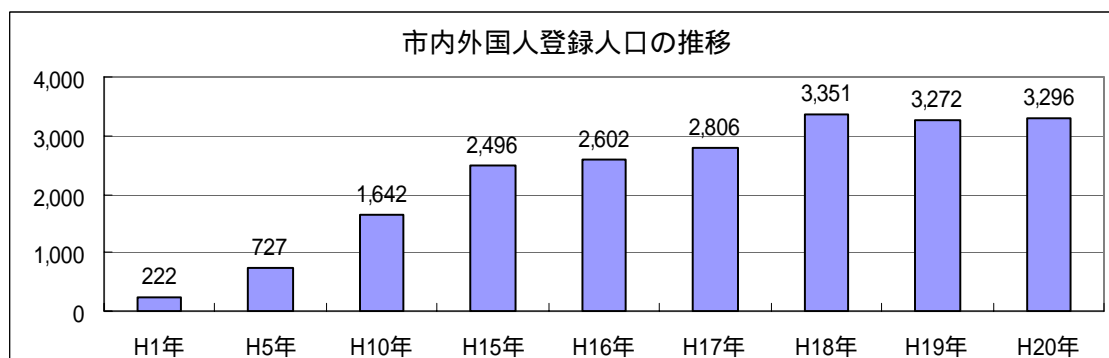
0～14歳、15～64歳、65歳以上の年齢3区分別人口の推移をみると、0～14歳の人口は昭和40年には16,402人(26.2%)でしたが、平成20年には12,395人(14.2%)に減少しています。一方、65歳以上の人口は昭和40年には4,811人(7.7%)でしたが、平成7年に0～14歳の人口を超え、平成20年には19,849人(22.8%)に増加しています。

また、市総合計画によると、平成27年(2015年)には0～14歳人口11,400人(13.5%)、65歳以上人口22,900人(27.1%)と推計しています。(資料：国勢調査・住民基本台帳)



外国人

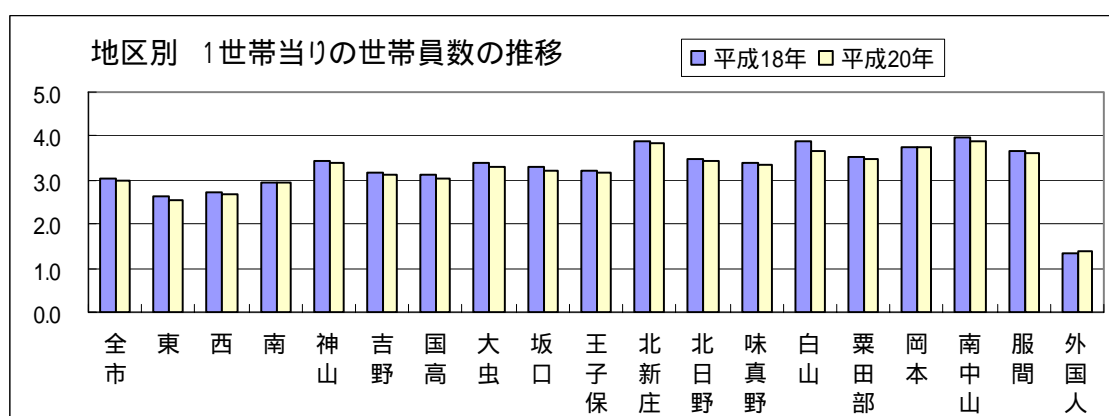
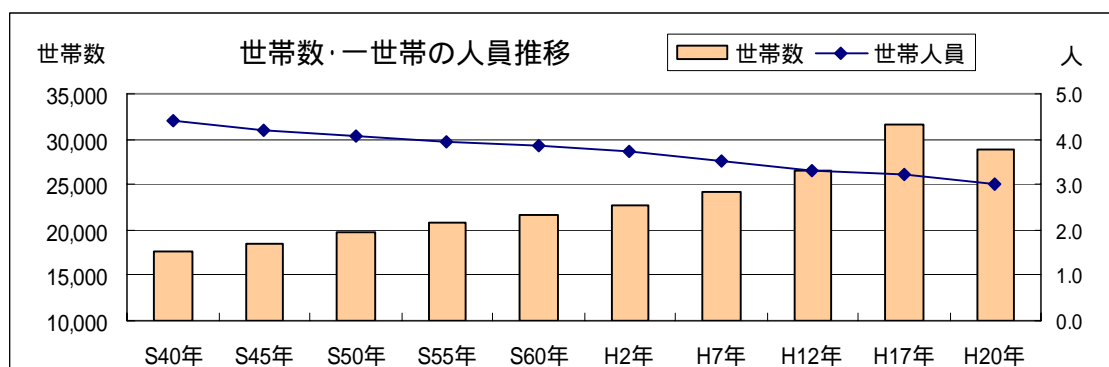
外国人登録人口は、平成元年に222人でしたが、平成20年には3,296人と増加し、越前市人口の3.8%を占めるようになりました。(資料：国勢調査・外国人登録台帳)



世帯数

本市の総世帯数（施設を除く住宅に住む一般世帯）数の推移をみると、昭和40年17,728世帯が平成20年には28,947世帯と増加しています。

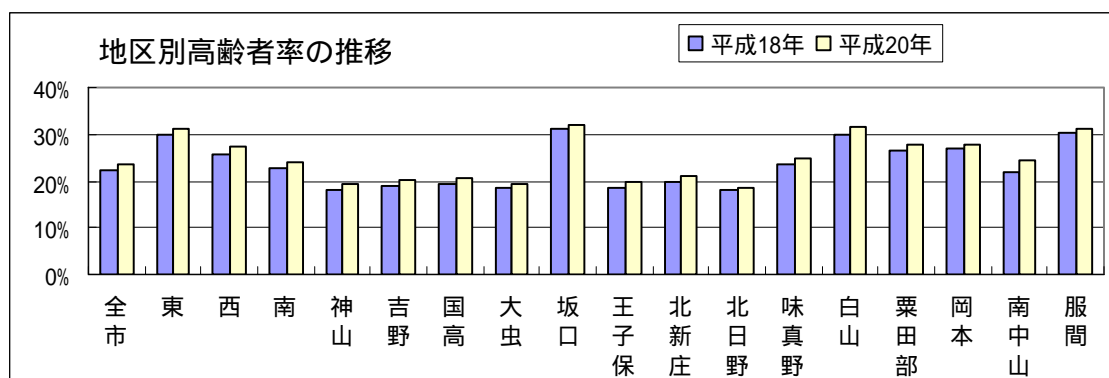
一方、一世帯あたり人員は、昭和40年4.4人が平成20年には3.0人となり、世帯規模の縮小が進んでいます。地区別にみると、東地区2.55人、西地区2.68人、南地区2.95人と、中心市街地3地区が全市平均を割ります。一方、一世帯あたり人員が高い地区は、南中山3.89人、北新庄3.84人、岡本3.73人、白山3.68人の順になっています。（資料：国勢調査・住民基本台帳）



(3) 高齢者の動向

高齢化率

本市の平成20年の高齢者数は19,849人、高齢化率は22.8%となっており、全国平均20.1%との差が2.7ポイントとなっています。地区別にみると、東31.25%、坂口32.11%、白山31.61%、服間31.29%の4地区が30%を超えています。一方、北日野18.41%、大虫19.16%、神山19.18%、王子保19.79%が20%未満となっています。(資料：住民基本台帳)

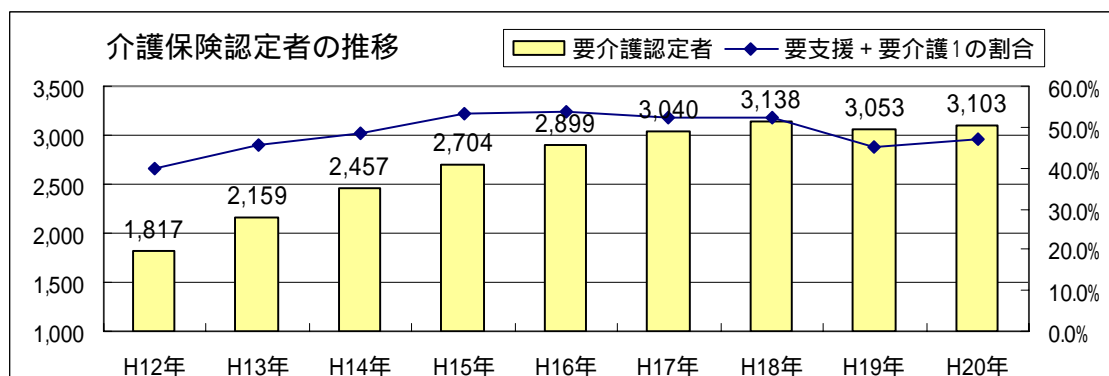


ひとり暮らし高齢者

平成19年10月1日現在のひとり暮らし高齢者は2,418人、寝たきりは1,015人です。平成20年4月現在のひとり暮らし高齢者は2,555人に達しており、今後のますますの増加が予想されます。

介護保険

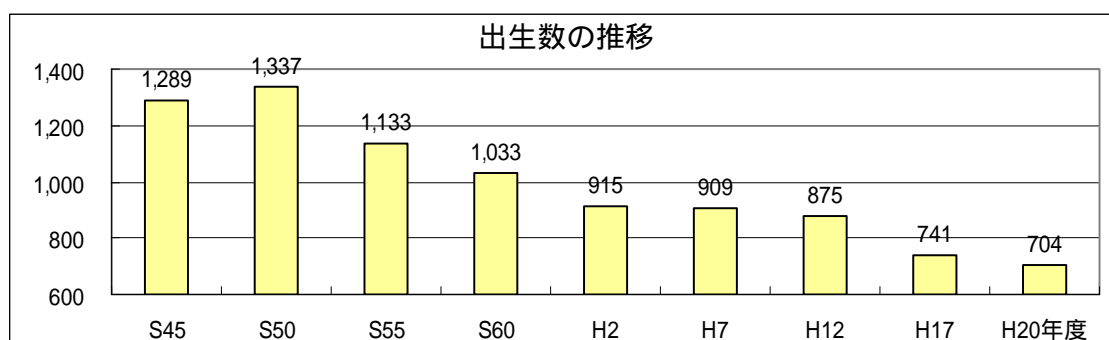
介護保険認定者の推移をみると、平成12年に1,817人であった要介護認定者が、平成20年には3,103人と増加したことがわかります。(資料：介護保険室)



(4) 子どもを取巻く状況

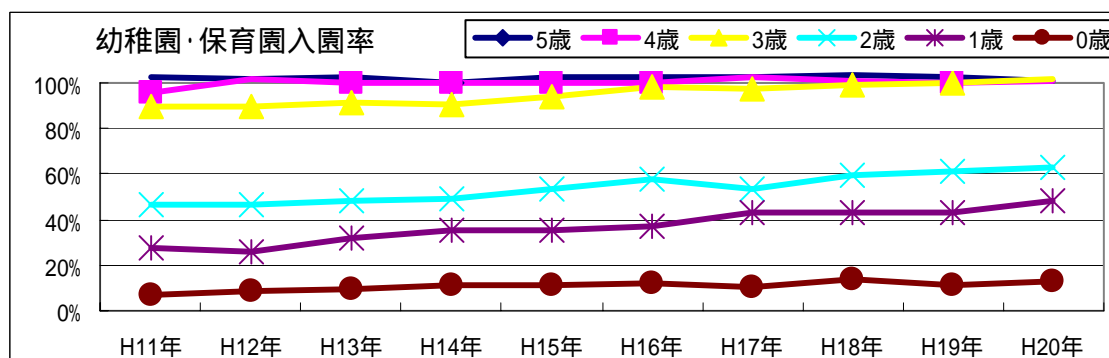
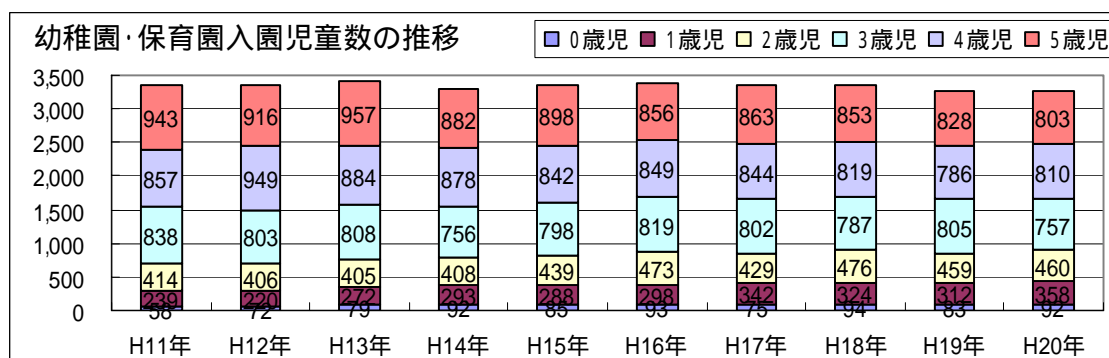
出生数

出生数をみると、昭和48年度に1,435人とピークの後には減少を続け、昭和61年度には1000人をきり、平成20年度には704人にまで減少しました。(資料：住民基本台帳)



保育園・幼稚園の入園状況

保育園と幼稚園の合計入園状況をみると、平成11年は0歳児7%、1歳児27%、2歳児47%、3歳児90%、4歳児95%、5歳児100%が入園していましたが、全年齢とも年々入園率が高まり、平成20年は0歳児13%、1歳児48%、2歳児63%、3歳児以上は100%が入園しており、保育の低年齢化が進んでいることがわかります。(保育園4月1日、幼稚園5月1日現在)



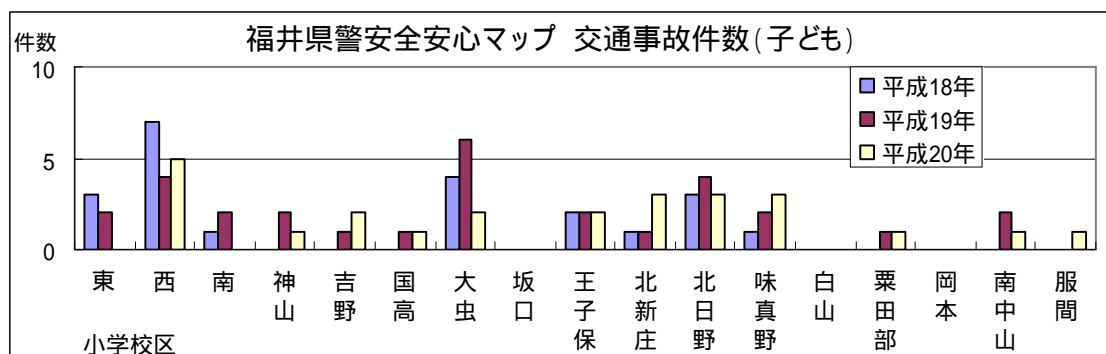
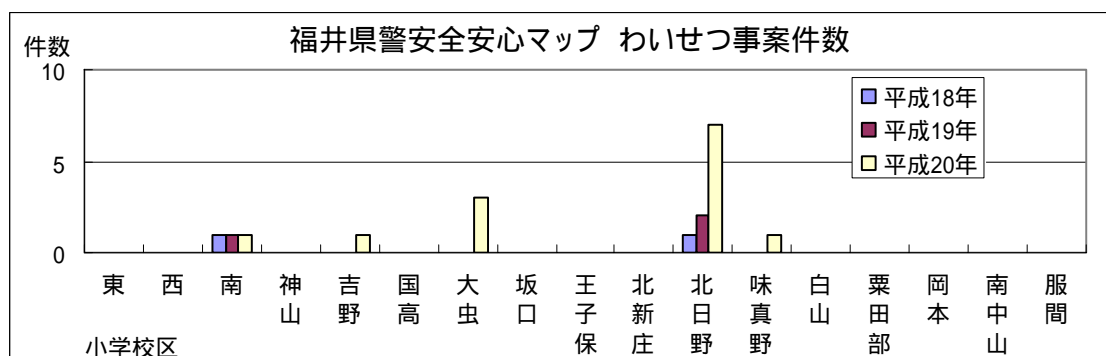
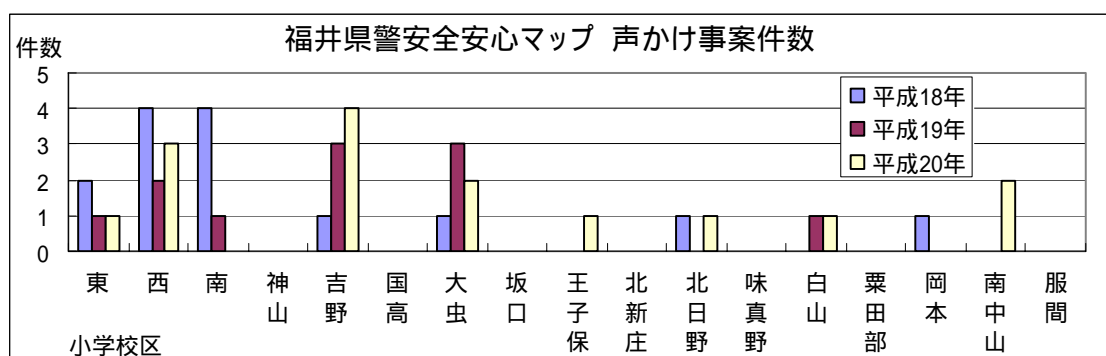
母子家庭（資料：市政の概要）

	総数	死亡	離婚	遺棄	婚外	その他
H17	667	101	512	2	46	6
H18	674	94	522	1	49	8
H19	679	86	531	1	51	10

相談（資料：平成19年度主要な施策の成果決算報告書）

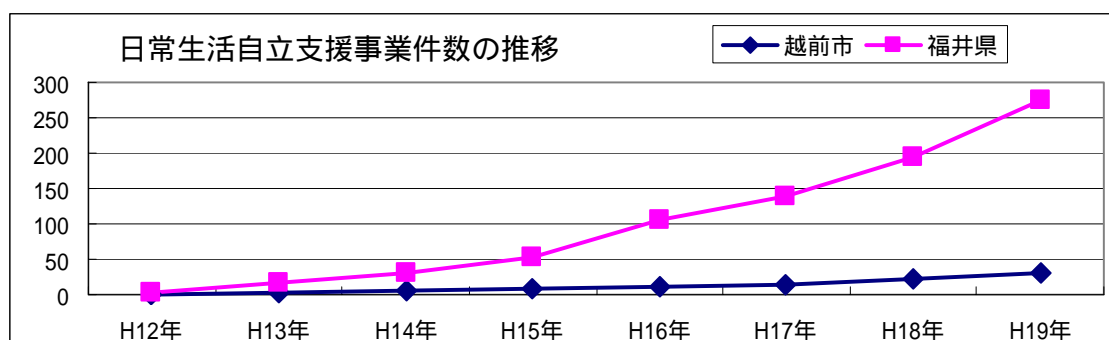
窓口	家庭児童相談室	ひとり親家庭相談	児童家庭支援センター
件数	新規 100 件	延 585 件	延 1,623 件

犯罪や交通事故（福井県警 HP から作成：暦年統計）



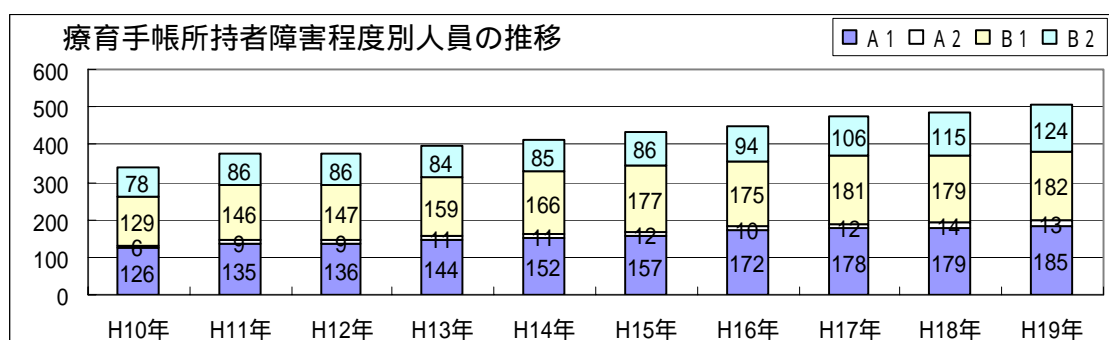
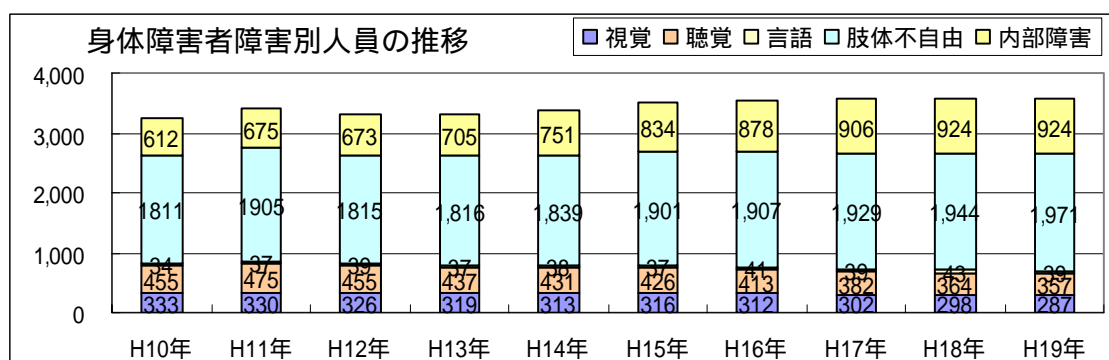
(5) 日常生活自立支援事業

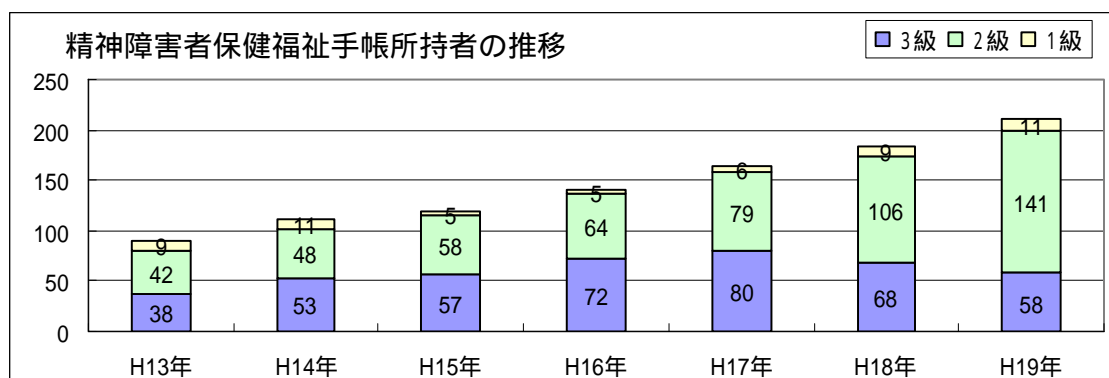
福祉サービス利用の手続きや金銭管理の援助が必要となる認知症高齢者や知的・精神障害などのある方のために、社会福祉協議会が「日常生活自立支援事業」を実施するようになりました。越前市では、平成12年に1人でしたが、平成19年には31人にまで増加しました。県全域では平成20年6月現在、295人の方が利用されています。(資料：福井県社会福祉協議会)



(6) 障害者福祉の動向

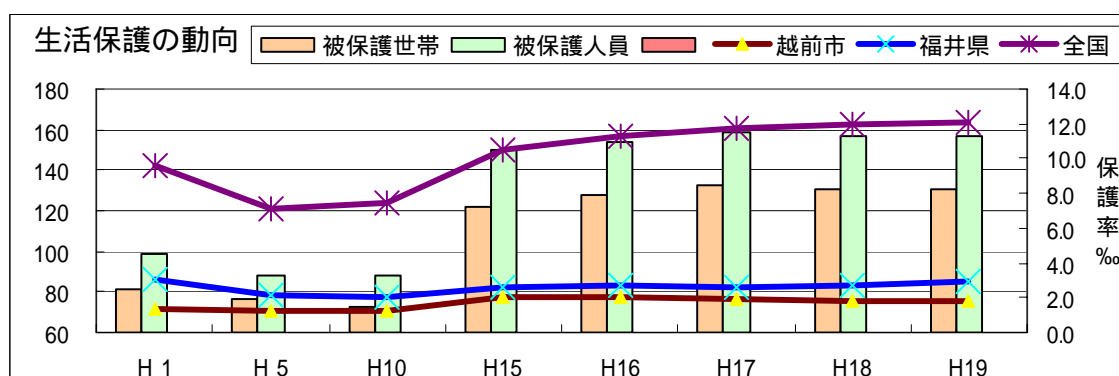
身体障害者手帳所持者は平成10年に3,245人でしたが、平成19年には3,578人と増加し、種別では肢体不自由55.1%、内部障害25.8%となっています。療育手帳所持者は平成10年には339人でしたが、平成19年には504人に増加しています。精神障害者保健福祉手帳所持者は、平成10年には34人でしたが、平成19年には210人に増加しています。(資料：社会福祉課)



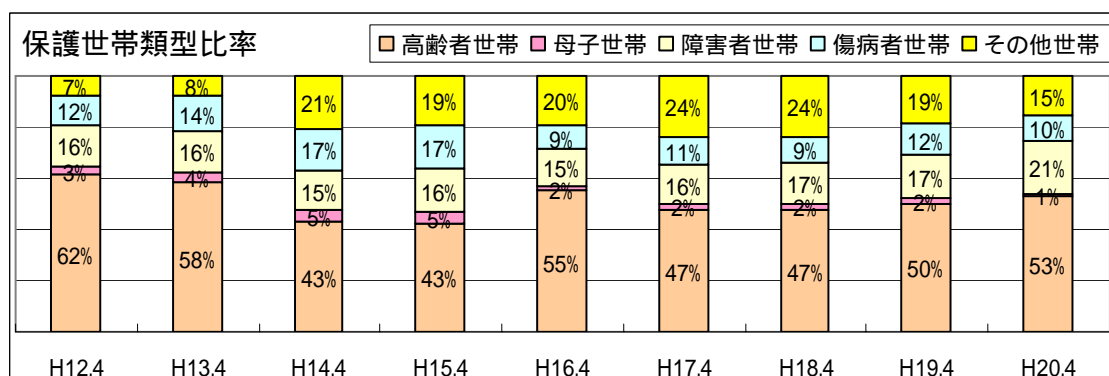


(7) 生活保護の動向

生活保護の受給状況を見ると、平成9年度に65世帯(78人)と底値であった被保護人員は増加を続け、平成13年度に126世帯(153人)と倍増した後は横ばいとなり、平成20年末から上昇傾向にあります。(資料:社会福祉課)



更に世帯類型をみると、最も多いのが高齢者世帯で、平成20年には53%を占め、次いで障害者世帯21%、傷病者世帯10%となっています。他の福祉事務所と比較して、母子世帯が少なく、その他世帯が多いのが特徴となっています。



(8) 災害時要援護者の登録状況 資料：防災安全課 (H20.10 現在)

登録者内訳	登録者数(人)	支援者数(人)
町内同意調査	7 2 3	7 8 4
要介護 3 ~ 5 認定者	1 9 5	3 4
障害者手帳保有者	1 , 2 6 1	5 2 2
合 計	2 , 1 7 9	1 , 3 4 0

2 地区住民懇談会等の意見

地区住民懇談会等（延べ13回、492人参加）で出された意見件数

1（1）地域の助け合い支え合いで生活課題に取り組む

地域活動への参加促進

町内や地域の事業に関する意見	19件	子ども会に関する意見	3件
転入・転出者に関する意見	8件	老人会活動に関する意見	3件
公民館活動を有効に利用している	4件	婦人会に関する意見	2件
社会奉仕に関する意見	3件		

地域での支え合い、助け合い、見守り合い

あいさつ・声かけに関する意見	27件	マンション・団地などに関する意見	5件
見守りに関する意見	24件	ゴミに関する意見	5件
近所づきあいに関する意見	12件	緊急通報装置に関する意見	1件
一人暮らしや高齢者に関する意見	12件		

1（2）市民一人ひとりが地域社会の一員としての意識を高める

地域福祉の理解や関心を高める

福祉マップに関する意見	8件	福祉に関心を持つことに関する意見	8件
-------------	----	------------------	----

学校教育や生涯学習の中での福祉教育推進

福祉教育に関する意見	3件	企業に関する意見	1件
------------	----	----------	----

1（3）地域を担う人づくりを進める

地域の人材発掘や育成とそのサポート

人材発掘に関する意見	5件	福祉活動技術に関する意見	6件
人材育成に関する意見	6件		

2（1）ソーシャルインクルージョンの理念の浸透を図る

権利擁護システムの充実

虐待に関する意見	8件	認知症に関する意見	4件
高齢者に関する意見	5件	障がいのある人に関する意見	3件

2（2）いきいきとした生きがいづくり

生涯学習・健康づくりの推進による生きがいづくり

生涯スポーツに関する事項	6件	生きがいに関する事項	4件
生涯学習に関する事項	2件		

3（1）地域社会を支えるネットワークをつくる

地域福祉推進体制の整備

サロンに関する事項	55件	民生委員・児童委員、福祉推進員などに	
個人情報・情報の共有化に関する意見	20件	関する意見	7件
要援護者の緊急連絡に関する意見	10件	配食サービスに関する事項	6件
連携に関すること	9件	活動拠点に関する意見	6件

3（2）自立した生活ができるまちづくり

自立を支える働く場づくり

就労に関する意見	6件
----------	----

3(3) サービスが利用しやすい仕組み、気軽に相談できる体制をつくる

サービスの情報提供や利用支援

サービス情報の提供に関する事項 1件

身近な場所での総合的な相談体制の整備

福祉で具体的に悩んでいる事項に関する意見
12件

地域包括支援センターに関する事項 1件
福祉推進員に関する事項 1件

4(1) 住みやすい地域環境をつくる

交通利便性の向上、住環境の向上

住環境に関する意見 14件

公共交通機関に関する意見 8件

高齢者、障がいのある人の外出に関する意見
7件

4-2 安心して暮らせる環境をつくる

緊急時や災害時に支え合える地域づくり

災害時の対応に関する意見 13件

防犯、事故防止体制の充実

地域の防犯に関する意見 15件

要援護者に関する意見 6件

不審者に関する意見 5件

非行に関する意見 4件

悪徳商法に関する意見 3件

4(3) 暮らしを支える環境をつくる

情報・こころのバリアフリーを推進する

こころの障壁に関する意見 20件

3 越前市地域福祉計画の策定経過

日程	行事等	内容
平成 20 年 4 月 11 日	越前市地域福祉計画策定委員会 設置要綱設定	
4 月 15 日	策定委員を広報などで公募開始	1 名程度の募集
4 月 18 日	安養寺町福祉マップワーキング	「これからの地域福祉のあり方に関する研究会」委員 木原孝久（住民流福祉総合研究所長）氏による、福祉マ ップワーキング
4 月 19 日	福祉推進委員委嘱式・研修会	木原孝久氏による講演会
4 月 23 日	第 1 回ワーキンググループ会議	計画の目的・計画の位置付け・策定方法・体制について
5 月 14 日	策定委員公募締切	応募者なし
5 月 23 日	第 2 回ワーキンググループ会議	前計画の進捗状況、課題、問題点について。地区住民懇 談会について
5 月 30 日	国高地区 F サポート会議	計画策定と現状について研修会
6 月 3 日	自治振興会事務局員研修会	計画策定の協力依頼
6 月 4 日	民生委員地域福祉部研修会	計画策定について研修・協力依頼
6 月 17 日	北日野地区ネットワーク会議	カード整理法による地域での課題把握
6 月 19 日	粟田部地区ネットワーク会議	カード整理法による地域での課題把握
6 月 20 日	吉野地区ネットワーク会議	カード整理法による地域での課題把握
7 月 7 日	第 1 回地域福祉計画策定委員会	委員委嘱式、委員長・副委員長の互選、計画の策定方法 について、前計画の進捗状況などについて
7 月 15 日	南中山地区ネットワーク会議	カード整理法による地域での課題把握
7 月 18 日	国高地区 F サポート会議	カード整理法による地域での課題把握
7 月 24 日	大虫地区ネットワーク会議	計画策定と現状について研修会
7 月 26 日	味真野地区ネットワーク会議	カード整理法による地域での課題把握
8 月 26 日	地域福祉推進セミナー（東海北陸 ブロック）	「これからの地域福祉のあり方に関する研究会」委員長 大橋謙策（日本社会事業大学学長）氏による講演及び厚 生労働省担当官などによる報告
9 月 5 日	第 3 回ワーキンググループ会議	計画の素案（案）について
9 月 13 日	災害時要援護者防災ワークショ ップ	NPO レスキューストックヤード代表 栗田暢之氏に よる講演、要援護者・民生委員によるワークショップ
9 月 20 日	南地区ネットワーク会議	地区での課題の聞き取り
9 月 28 日	日本福祉大学セミナー	日本福祉大学学長 宮田和昭氏による講演会参加

10月2日	第2回地域福祉計画策定委員会	素案(案)審議
10月7日	福祉サービス第三者評価の普及・啓発セミナー	福祉サービス第三者評価についての研修
10月14日	第4回ワーキンググループ会議	第2回策定委員会の意見を受けての、素案再検討
10月20日	庁内企画会議	計画の素案について
10月27日	民生委員5、6地区合同意見交換会	民生委員による、地域課題について意見交換会
10月27日	個人情報保護法に関する説明会	内閣府国民生活局企画課個人情報保護推進室事務官、駿河台大学法学部専任講師による講習
11月4日	第3回地域福祉計画策定委員会	素案審議し素案決定、パブリックコメントについて
11月10日	庁内企画会議	計画素案について
11月11日	第5回ワーキンググループ会議	第3回策定委員会の意見を受けての、素案再検討
11月14日	庁議部長会議	計画素案について
11月26日	市議会全員説明会	計画素案について
11月26日	地域福祉コーディネーター研修会	川上富雄氏(川崎医療福祉大学講師)による講演
12月15日	パブリックコメントの募集	越前市地域福祉計画素案について市民の意見募集
平成21年 1月8日	パブリックコメントの締切	3通(アンケート5件、個別意見4件)
1月15日	第6回ワーキンググループ会議	パブリックコメントについて、計画原案について
1月21日	庁内企画会議	パブリックコメントについて
2月13日	第4回地域福祉計画策定委員会、市長提言	計画原案の確定について 計画(案)提言
2月21日	庁内企画会議	計画(案)について
3月19日	庁議部長会議	計画の決定
3月31日	計画書発刊	

4 越前市地域福祉計画策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 社会福祉法(昭和26年法律第45号)第107条の規定に基づき、越前市地域福祉計画(以下「地域福祉計画」という。)の案を策定するため、越前市地域福祉計画策定委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(任務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を検討し、その結果を市長に提言する。

- (1) 地域福祉計画案の策定に関すること。
- (2) その他地域福祉計画案の策定に関して必要なこと。

(委員会の構成)

第3条 委員会は、委員15名以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 福祉関係機関及び団体関係者
- (3) 公募による市民
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が適当と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から第2条に定める任務の完了の日までとする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長1名及び副委員長1名を置き、委員のうちからそれぞれ互選する。

- 2 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会は、委員長が招集し、議長となる。

- 2 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、意見を求めることができる。

(ワーキンググループ)

第7条 委員会の円滑な運営を図るため、委員会に地域福祉計画案の策定に係るワーキンググループ(以下「ワーキング」という。)を置く。

- 2 ワーキングは、次に掲げる事項を行う。
 - (1) 地区懇談会等の進行役を担う。
 - (2) 委員会へ提出する地域福祉計画素案を作成する。
- 3 ワーキングは、越前市職員、越前市社会福祉協議会職員等で構成する。
- 4 ワーキングにリーダーを置き、ワーキングの構成員において互選する。
- 5 リーダーは、必要があると認めるときは、ワーキングにその構成員以外の者の参加を求めることができる。

(事務局)

第8条 委員会の庶務は、福祉保健部社会福祉課において処理するものとする。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成20年 4月11日から施行する。

5 越前市地域福祉計画策定委員会名簿

区分	氏名	団体名
学識経験者	瓦井 昇	福井県立大学看護福祉学部社会福祉学科准教授
	月岡 幹雄	武生医師会
	池端 幸彦	地域包括支援センター・在宅介護支援センター
団体関係者	福島 宏	越前市区長会連合会
	坂下 弥憲	越前市自治振興会連合会
	坂野 良治	越前市老人クラブ連合会
	舟塚 常晴	越前市身体障害者福祉連合会
	橋本 秀治	身障者友の会いまだて
	岩端 るみ子	特定非営利活動法人 男女平等推進協会えちぜん
	澤井 祐浄	南越養護学校PTA
福祉関係機関	藤谷 家也	越前市社会福祉協議会
	上木 由紀江	次世代育成支援対策推進協議会
	竹内 幸次	越前市民生委員児童委員協議会連合会
	松並 利夫	福井県丹南健康福祉センター 武生福祉保健部
	友兼 和昭	越前市福祉保健部・越前市福祉事務所

委員長

副委員長

6 越前市地域福祉計画策定委員会ワーキンググループ員名簿

氏名	職名	所属
酒井 邦雄	福祉課長	福井県丹南健康福祉センター武生福祉保健部
山岸 ひとみ	地域福祉課長	越前市社会福祉協議会
児玉 勝	主事	越前市社会福祉協議会
村下 誠一	主事	越前市社会福祉協議会
為国 幸子	主事	越前市社会福祉協議会
平沢 登姿恵	主幹	越前市市民自治推進課市民自治推進G
川室 恵子	主幹	越前市防災安全課安全G
高橋 一郎	室長	越前市長寿福祉課介護保険室
竹内 いつ子	主幹	越前市長寿福祉課高齢福祉G
刀禰 孝則	主幹	越前市児童福祉課子ども支援G
木下 佳代子	主幹	越前市健康増進課すこやかG
小森 誠司	主幹	越前市社会福祉課保護指導G
木津 真由美	主幹	越前市社会福祉課障害者福祉G
出口 茂美	主幹	越前市社会福祉課保護指導G

グループリーダー

越前市地域福祉計画策定委員会事務局

越前市社会福祉課課長	野村 明嗣
越前市福祉保健部政策幹	中村 隆喜
越前市社会福祉課副課長	加藤 美津子
越前市社会福祉課保護指導G主幹	小森 誠司
越前市社会福祉課保護指導G主幹	出口 茂美
越前市社会福祉課保護指導G主幹	田中 昇
越前市社会福祉課保護指導G主査	大友 浩一